

第112回 糖尿病臨床カンファレンス

「栄養代謝センター」ワーキンググループ(WG) キックオフミーティング

2017年8月8日(火) 18:30 5階大講堂

(1) 「今後の大病院での栄養代謝管理と糖尿病診療のありかた」 18:30-19:30
国立がん研究センター中央病院 総合内科 大橋 健先生

(2) 「栄養代謝センターWGについて」 19:30-19:45
栄養代謝センターWG 代表 松田 昌文 (内分泌・糖尿病内科)

糖尿病は5大疾病の1つです。地域医療計画では当院は中核病院として専門的医療と急性期医療を担当します。また医育機関として多職種の育成を行ってきました。今後「栄養、代謝に問題のある患者さまに一番よいチーム医療を提供する」ことができるよう、「栄養代謝センター」を設立運営してゆく方針です。

糖尿病臨床カンファレンスは糖尿病教育入院、糖尿病教室を運営してきた多職種（医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、リハビリ科スタッフ、臨床心理士）チームを中心に糖尿病診療の勉強会をこれまで行ってきました。今後は栄養、代謝の問題をかかえた患者さまの診療支援をチームで行う為の「栄養代謝センター」が運営することになります。これはNSTと密接に連携し糖尿病や栄養代謝疾患の診療に従事する組織を想定しています。

平成 29 年 7 月 11 日

内分泌・糖尿病内科

松田 昌文 先生

埼玉医科大学総合医療センター

内分泌・糖尿病内科

松田 昌文

第 112 回 糖尿病臨床カンファレンスのお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第 112 回糖尿病臨床カンファレンスを下記の通り開催いたします。

ご多忙のことと存じますが、多くの方々の御参加をお待ちしております。

敬 具

記

【日 時】 平成 29 年 8 月 8 日 (火) 18:30~19:45

【場 所】 大講堂

【テーマ】 (1) 「今後の大病院での栄養代謝管理と糖尿病診療のありかた」 18:30~19:30

国立がん研究センター 中央病院 総合内科 大橋 健 先生

(2) 「栄養代謝センター WGについて」 19:30~19:45

内分泌・糖尿病内科 松田 昌文

(3) その他

以 上